



### 調理中の火災に 気を付けましょう！

ガスコンロが原因の火災は、年間3000件発生してします。そのほとんどが「調理中のうっかりミス」によるもので、なんと4人中3人がヒヤリとした経験があります。(東京都生活文化局調べ)

#### ガスコンロが原因の火災事例

▽揚げ物をしていて突然の来客に対応して火を消し忘れ、鍋の油に火がついた。(60代男性)▽コンロのそばに布巾を置き、焦げたにおいで気がついて、火を消した。(50代女性)▽奥のコンロに火をかけた鍋の味見をしようとして袖に火がついた。(70代女性)

こんなことでもヒヤリ！  
▽グリルでさんまを2度焼いた時に奥の排気口から炎が出た。(60代女性)

ガスコンロは、ほとんどの家庭で毎日使用するものです。「毎日使っ

いるからうちは大丈夫！」と過信せず、今一度見直しましょう！

#### 平成30年度危険物安全週間

##### 推進標語の募集

毎年6月の第2週は危険物安全週間です。この行事を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

なお、最優秀作は危険物安全週間推進ポスターに活用する予定です。平成30年度のポスターモデルは、車いすテニスの国際大会で数々の優勝を飾っている上地結衣選手(エイベック所属)を予定しています。

#### 応募方法

郵便はがきまたはWeb

**応募資格** どなたでも応募できます。

**締切** 12月11日(月)必着

**賞** ▽最優秀作 1点▽優秀作 1点▽優良作 10点

**応募先** 〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-9-16日本消防会館5階 (一財)全国危険物安全協会内 危険物安全週間推進協議会事務局

※詳しくは、(一財)全国危険物安全協会ホームページをご覧ください。

**問合せ先** 丹羽広域事務組合消防本部 消防課 ☎95-5158

## 教育委員の任命

10月1日付で前教育委員の藤田金生さんと水谷恵子さんが再任されました。任期は藤田委員が平成32年9月30日まで、水谷委員が平成33年9月30日までです。



▲水谷恵子さん



▲藤田金生さん

## 大口町 地域包括支援センター便り



### ライフステージの変化にともなう 継ぎ目の支援について

4月は就園、就学、進学、就職で環境が大きく変わる時期です。

障がいや発達に遅れや偏りのある方にとって、今まで周りの方に気をつけてもらっていた事が、新しい環境で関わる方に伝わらないと、本人も関わる方もいろいろな場面で困る場合があります。

当センターでは、そうした支援がスムーズに引き継がれ、継ぎ目ない支援が続くようコーディネートする取り組みをおこ

なっています。

例えば、就職時には、「ご本人・会社・学校の先生で直接顔を合わせて話し合う機会を設け、関わる方がご本人の特徴(配慮のポイントなど)を共有することで、入社後ご本人と会社との関係がうまく築けるようお手伝いをおこないます。

日ごろから困りごとや気になっていいることを当センターにご相談いただくことが、継ぎ目のない支援の第一歩となります。小さなことかもしれないと思わず、まずはご相談ください。  
**問合せ先** 大口町地域包括支援センター ☎94-2227